

NEWS RELEASE

令和6年11月26日

お客さまへ

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 仲田 裕之

新事業・サービス創出に向けた 「サステナビリティ新事業プロジェクト研究【第二期】」の開講について

株式会社栃木銀行（取締役頭取 仲田 裕之）は、学校法人先端教育機構 事業構想大学院大学（本部：東京都港区、学長：田中 里沙）と、新たな事業構想に必要な知識、スキル習得を目指す「サステナビリティ新事業プロジェクト研究【第二期】」（以下、「本プロジェクト研究」といいます）を開講しましたので、お知らせいたします。

本プロジェクト研究は、事業構想のアイデア発想、マーケティング、事業構想計画策定など地域の資源を活かした実現性の高いビジネスを本気で生み出すプログラムです。令和5年11月より第一期を開講し、失敗を恐れずに取り組むチャレンジ精神や柔軟な発想など、変革の起点となる人材を育成してまいりました。この度、新たに第二期の参加者を選出し、継続的に本プロジェクト研究に取り組むことで、地域への新たな価値提供を実現し、地域社会や地域のお客さまなどステークホルダーの持続的発展に貢献してまいります。

記

■ 本プロジェクト研究の概要

「事業構想」と「構想計画」を研究する1年間の実践的プログラム。

【実施期間】 令和6年11月～令和7年11月

【実施場所】 栃木銀行 本店・事業構想大学院大学

【参加者】 年代・性別・役職問わず多様な職員11名



※第一期の講義の様子

NEWS RELEASE

【担当教員】

絆川 謙 (かせがわ けん)



事業構想大学院大学 事業構想研究所 客員教授
(株)CustomerPerspective 代表取締役
武蔵野大学 データサイエンス学部 客員教授

略歴：

デジタル戦略・マーケティングコンサルタント。スタートアップから東証プライム上場企業まで多数の企業のアドバイザーを務める。支援企業の業界はEC・サービス業・製造業・ソフトウェア開発・公益事業等。支援テーマはデジタル戦略・マーケティング・新規事業開発・サブスクリプション事業構築等。エンジェル投資家として人工知能、SaaS/XaaS、フィンテック、ヘルスケア業界等のスタートアップ企業に投資。武蔵野大学データサイエンス学部・LaunchXなどの教育機関のプログラムを通し、社会課題解決や起業を目指す日本と世界の将来のリーダー育成に携わる。

前職では11年にわたりアマゾンジャパンの経営メンバーを務め、バイスプレジデントとして、コンシューマー・マーケティング統括本部長、プライム統括事業本部長を歴任。同時にカスタマー・エクスペリエンス・バーレイザーの日本のリーダーとして、顧客からスタートして革新的なサービスを実現する取り組み(Working Backwards)を推進。

MIT Sloan School of Management 修了、MBA。東京大学法学部卒業。

以 上